

やさいレポート（令和7年 11月号）



キャベツ



発行日：令和7年 11月 10日

1. 卸売価格の動向

○96 円/kg（11月6日）

➢ 平年比：89%

○11月の価格見通し

平年を下回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○154 円/kg

（10月10日全国平均）

➢ 前月比：107%、平年比：85%

➢ 東京：229 円（1玉）

➢ 大阪：188 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20（前月 9/20）

➢ 大阪：7/10（前月 4/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○521 g/人（9月全国平均）

➢ 前月比：102%

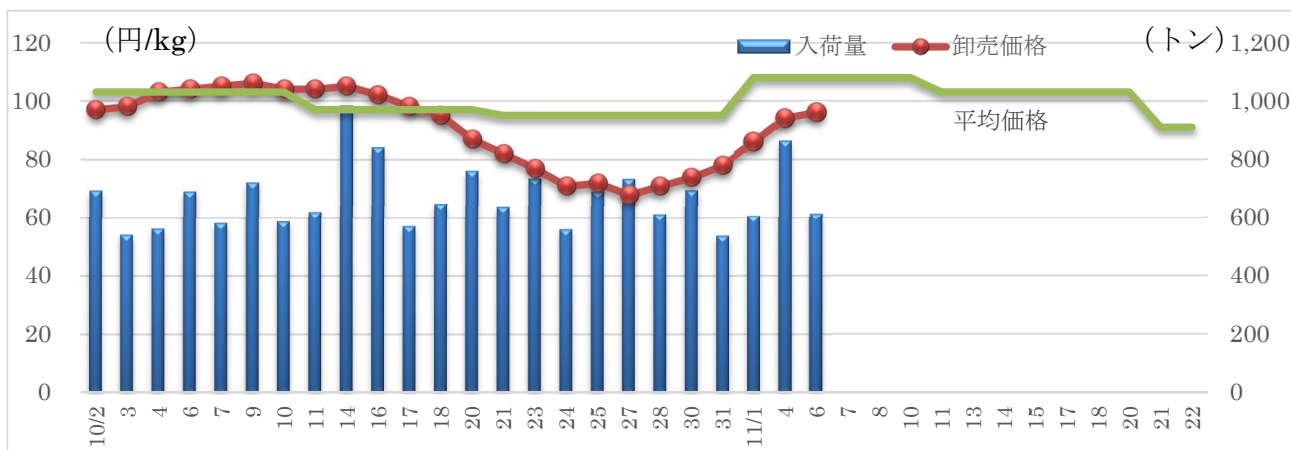
➢ 前年同月比：100%

○5,327 g/人（2024 年年間）

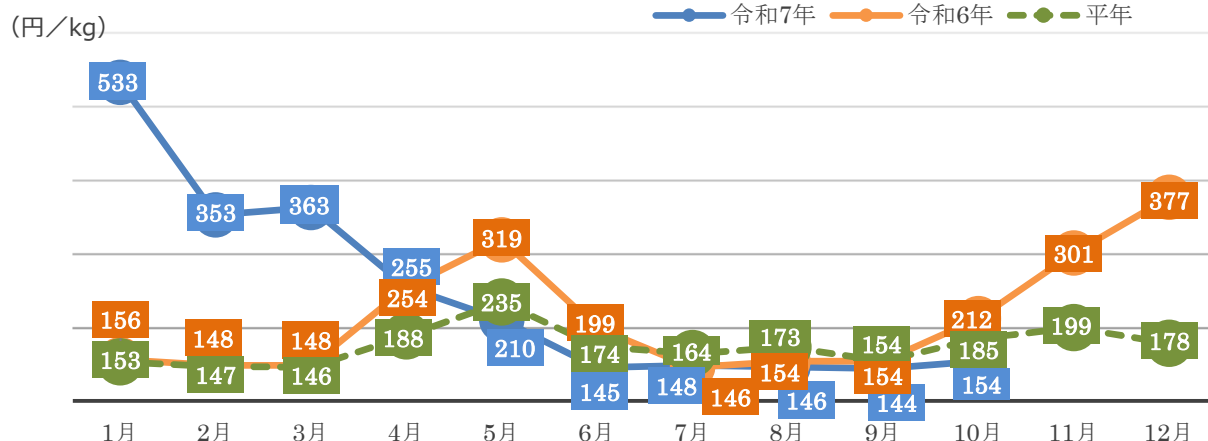
➢ 前年比：91%

（総務省統計局家計調査）

4. キャベツの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. キャベツの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

| 産地名 | 作付面積 | 作況 | 生育進度 | 出荷進度 |
|--------------------|------|------|------|------|
| 群馬県嬬恋村 (9/24) | 前年並み | やや良 | 前年並み | 前年並み |
| 東京都練馬区 (7/30) | 前年並み | — | — | — |
| 長野県南佐久 (10/14) | 増加 | 前年並み | 前年並み | 前年並み |
| 静岡県西遠 (10/14) | 前年並み | やや不良 | 遅い | 遅い |
| 愛知県田原市 (10/28) | 前年並み | 豊作 | 遅い | 遅い |
| 大阪府泉南 (10/21) | 前年並み | 前年並み | 前年並み | 前年並み |
| 和歌山県和歌山 (11/4) | 減少 | 前年並み | 前年並み | — |
| 福岡県JA北九 (10/31) | 前年並み | やや良 | 早い | — |

※特記ない場合は前年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



愛知県田原市：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (11/8~12/5)

| 週別の天候 | | | |
|-------------|---|----------------------------|---------------------------|
| 11/8~11/14 | 北日本日本海側では、寒気の影響で、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、湿った空気の影響により、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| 11/15~11/21 | 北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北・東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| 11/22~12/5 | 北日本日本海側では、寒気の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨または雪の日が少ないでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、高気圧に覆われやすく、寒気の影響を受けにくいため、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。 東日本太平洋側では、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 | | |
| | 平均気温 (1か月) | 降水量 (1か月) | 日照時間 (1か月) |
| 北日本 | 日本海側 低30 並40 高30% ほぼ前年並みの見込み | 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み | 少20 並40 多40% 平年並か多い見込み |
| | 太平洋側 低40 並30 多30% ほぼ前年並みの見込み | 少50 並30 多20% 少ない見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み |
| 東日本 | 日本海側 低20 並40 高40% 平年並か高い見込み | 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み | 少10 並30 多60% 多い見込み |
| | 太平洋側 低40 並30 多30% 少ない見込み | 少50 並30 多20% 少ない見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み |
| 西日本 | 日本海側 低20 並30 高50% 高い見込み | 少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み | 少20 並30 多50% 多い見込み |
| | 太平洋側 低40 並30 多30% 少ない見込み | 少50 並30 多20% 少ない見込み | 少10 並30 多60% 多い見込み |

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮キャベツ)

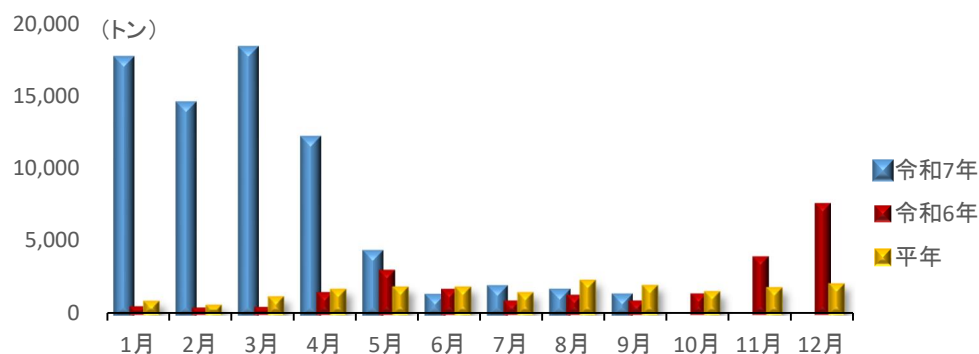
○1,148 トン (9月輸入量)

➢ 前年同月比：140%

○輸入先国ベスト3

全量、中国からの輸入

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

10月には群馬産を中心に潤沢で安定した入荷が続いたが、例年通り、下旬は数量が漸減した。後続の千葉産、茨城産も出揃い中旬は価格が下がったが下旬以降は上がった。

11月は、群馬産の残量が多いものの、次第に近在産地に移行していく。出荷数量はやや平年を上回り、価格は平年を下回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793